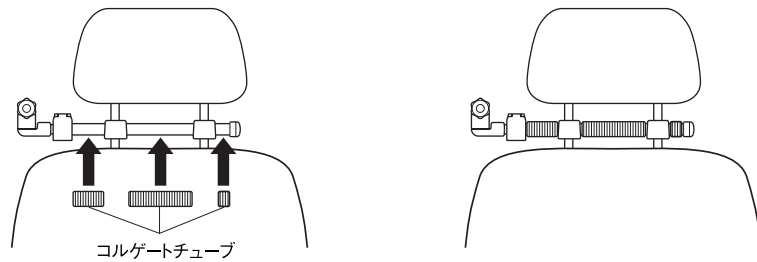


液晶TVの取付方法

1 付属のコルゲートチューブをシャフトの露出している部分に合わせてカットします。カットしたコルゲートチューブで基台本体のシャフトをカバーします。コルゲートチューブは安全のために必ず使用してください。(図9)

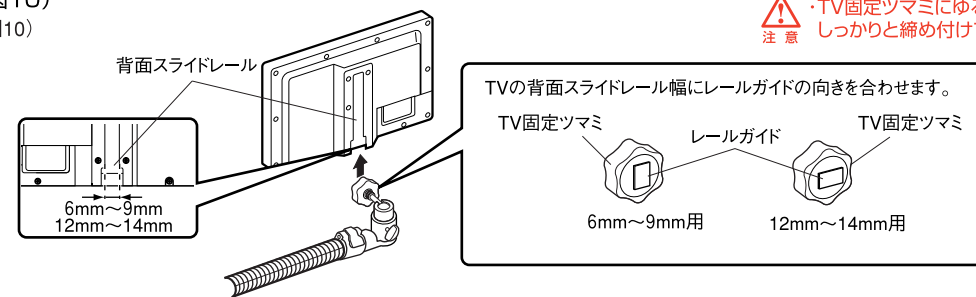
(図9)



コルゲートチューブ

2 基台本体のTV固定ツマミをゆるめ、レールガイドを液晶TVのスライドレールに挿入します。TV固定ツマミを締めて固定します。(図10)

(図10)

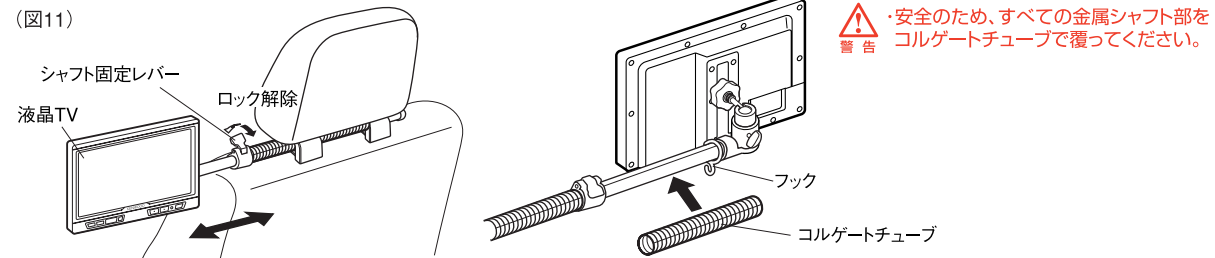


液晶TVのスライド方法

● 基台本体のシャフト固定レバーを解除し、液晶TVを左右にスライドさせて位置を決めます。位置を決めたらシャフト固定レバーをロックして固定します。シャフトをスライドして露出した部分に合わせてコルゲートチューブをカットし、シャフトをカバーします。コルゲートチューブまたはフックに液晶TVの配線ケーブルを通すと、きれいに配線することができます。(図11)

注意 ・シャフト固定レバーを解除した状態で使用しないでください。
注意 ・シートのリクライニングをする際は、液晶TVが他のシートにぶつからないように十分注意してください。

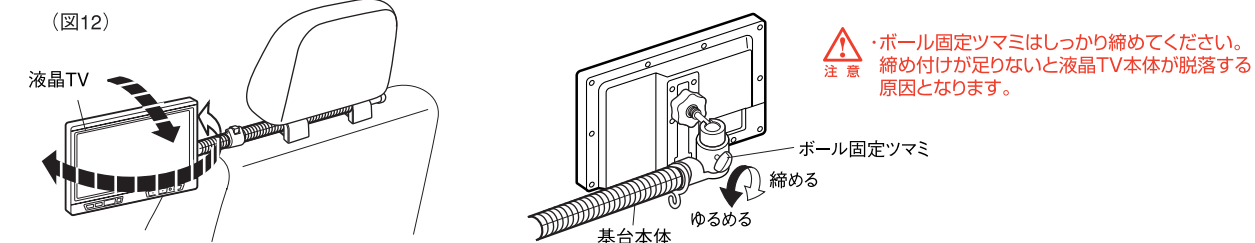
(図11)



液晶TVの角度調整方法

● 基台本体のボール固定ツマミをゆるめ、液晶TVの画面が見やすい位置を決めます。ボール固定ツマミを締めて、液晶TVを固定してください。(図12)

(図12)



注意 ・液晶TVの脱落を防ぐため、基台本体がしっかり固定されていることを確認してご使用ください。
・悪路・段差の激しい路上を走行する時には、液晶TVを基台からはずしてください。そのままご使用になると、液晶TVの脱落やヘッドレストの破損の原因となります。
・窓を閉め切った車内・直射日光の当たる場所に長時間液晶TVを放置すると、液晶TVの故障や変形の原因となります。そのような場合には、液晶TVをはずして保管してください。
・過度の衝撃が加わった場合、ヘッドレストに損傷を与える場合があります。

警告 ・走行中、運転者は安全のため絶対にTVを見たり、操作をしたりしないでください。
・急停車等での事故防止のため、後部座席に座る際は必ずシートベルトを着用してください。
・安全のため、取付位置は運転操作や視界の妨げにならない場所に設定してください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

● 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
電話 (045)933-5212、(06)6394-8085 (横浜へ自動転送されます。大阪市内への通話料でご利用いただけます)
FAX (045)933-5553
住所 〒226-0006 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2
受付時間 9:00~18:00(土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます)

KENWOOD

スライド式リアモニタースタンド

SK-501RM 取付説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取付説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION

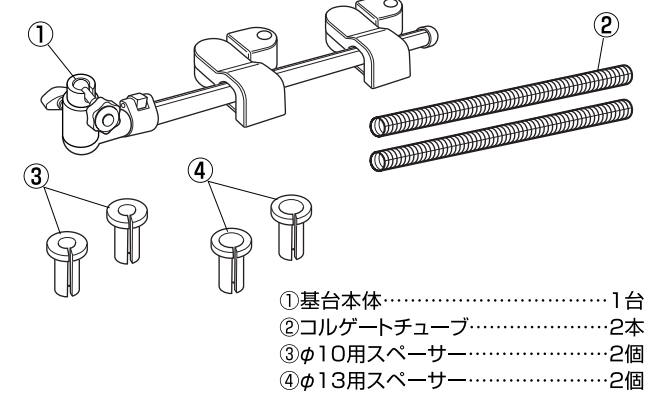
製品を安全にご使用いただくためご使用前によくお読みください。

絵表示について：
この取付説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意 製品や接続機器を破損・故障させるおそれのあるもの。
警告 人がケガをしたり、車を破損させるおそれのあるもの。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

構成部品一覧表

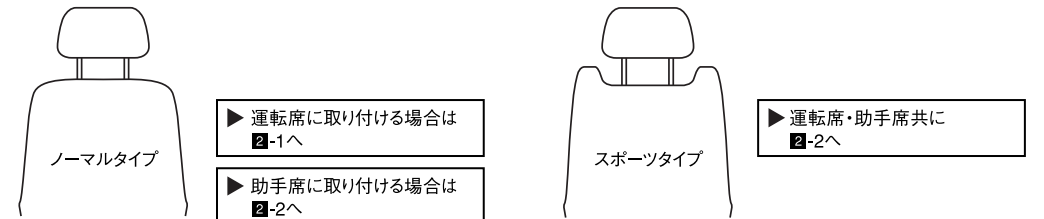


取付準備

取り付けするシートの選択

1 基台本体を運転席・助手席のどちらに取り付けるか決めます。また、取り付けをするシートの形状がノーマルタイプ・スポーツタイプによって取付方法が異なります。(図1)

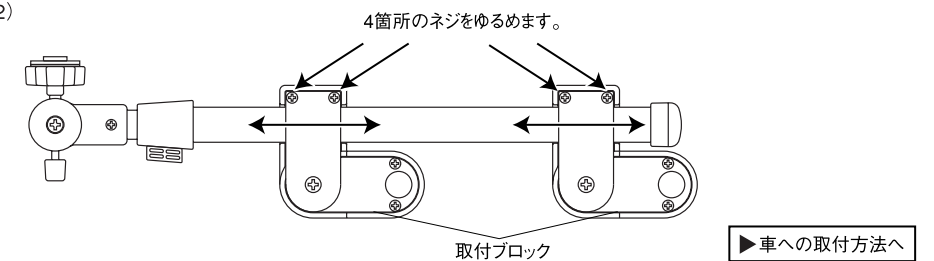
(図1)



ノーマルタイプ 運転席

2-1 ノーマルタイプの運転席に取り付ける場合は(図2)に示すネジをゆるめ、取付ブロックが左右にスライドできるようにします。(図2)

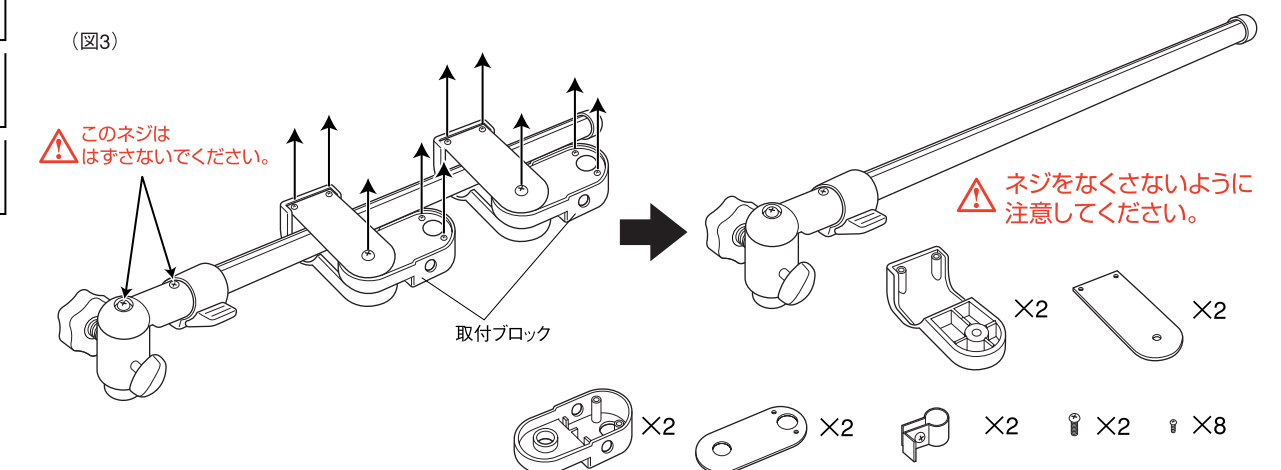
(図2)



ノーマルタイプ 助手席

2-2 ノーマルタイプの運転席以外に取り付ける場合は、取付ブロックのネジを全てはずして分解します。(図3)

(図3)

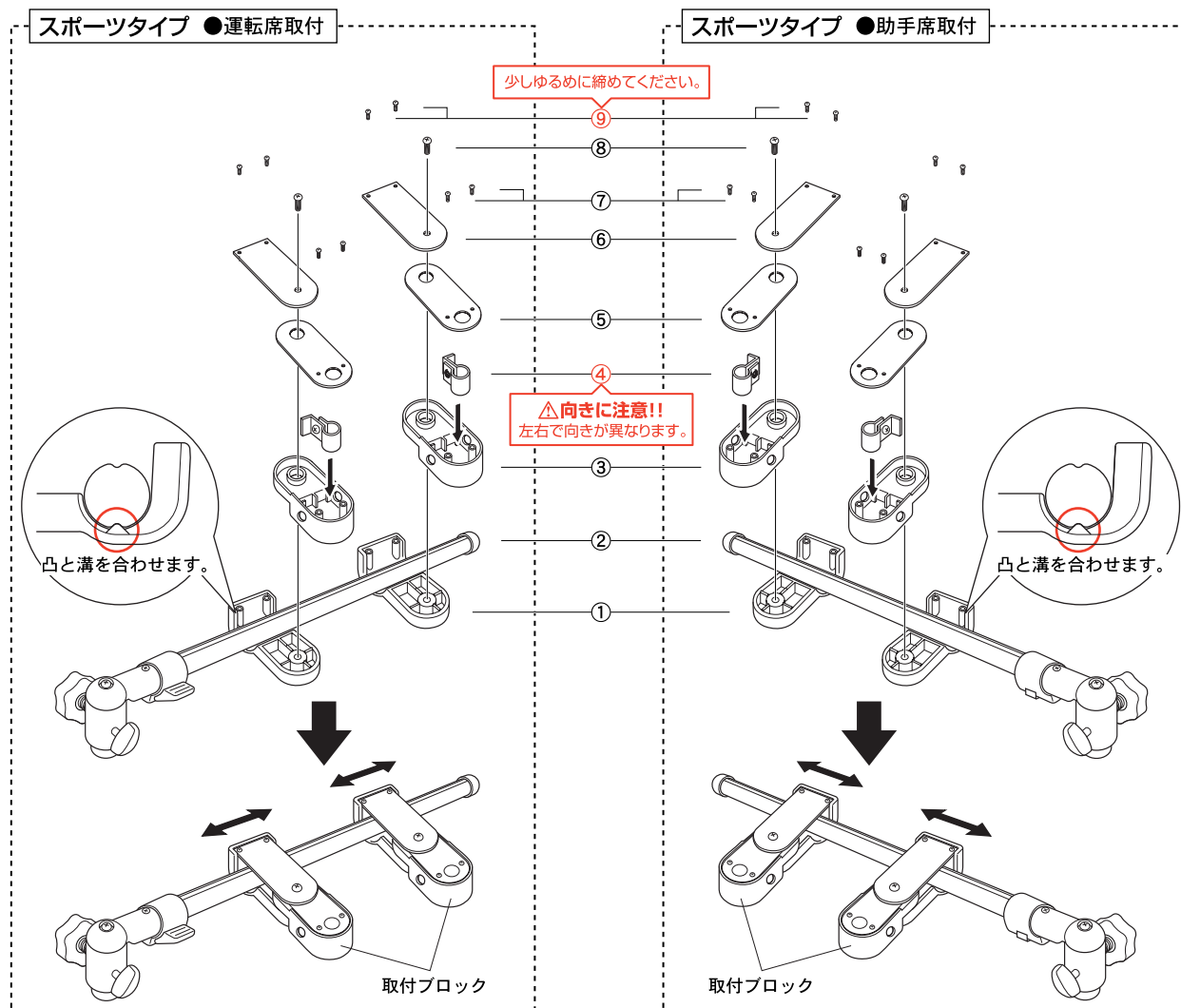
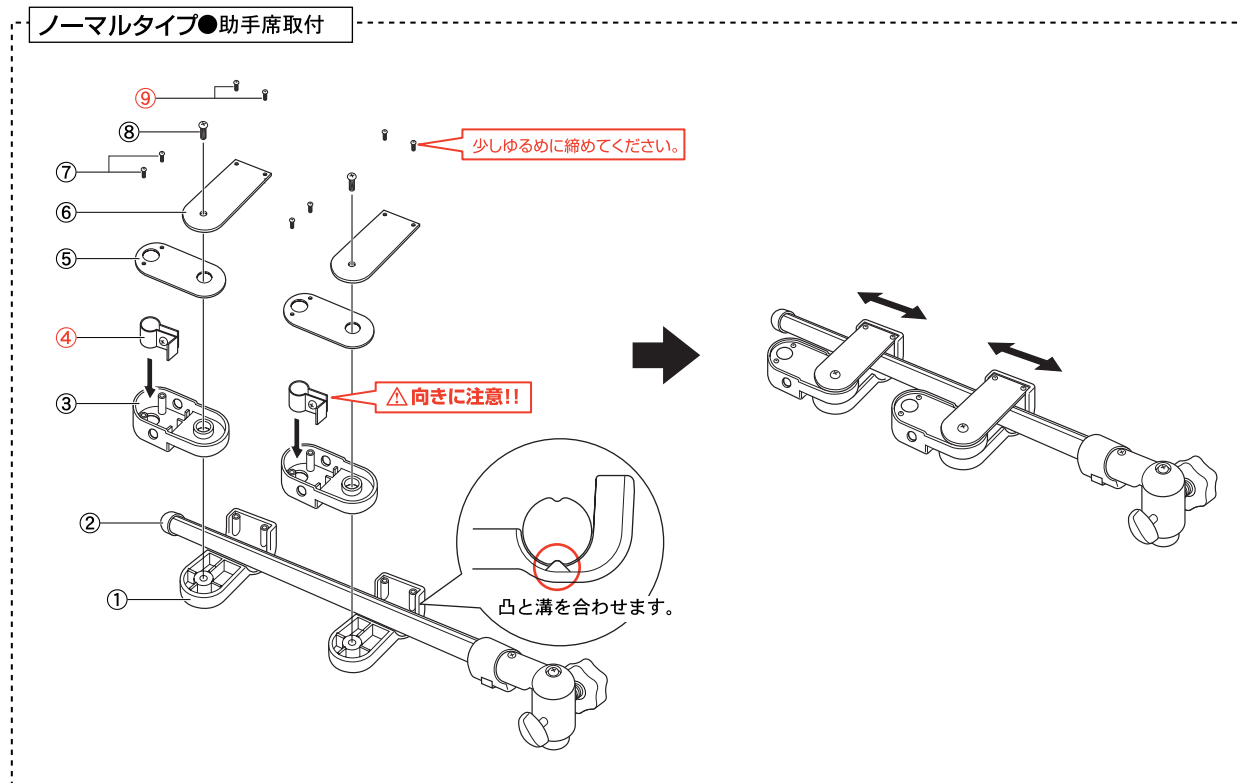


取付ブロックの
組み立て

3 ①～⑥の順に取付ブロックを組み立て、⑦～⑨のネジを順に締めます。この際、⑨は少しゆるめに締めて取付ブロックが左右にスライドできるようにします。(図4)

注意
・取付ブロックはひとつずつ組み立ててください。
・④は取付ブロックの位置により向きが異なります。

(図4)



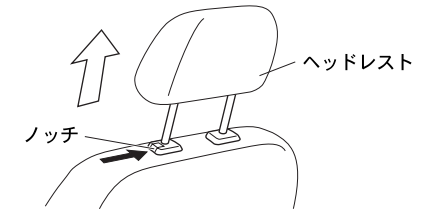
スポーツタイプのシートに取り付ける場合は、取付ブロックを伸ばした状態に取り付けます。

車への取付方法 (図は運転席への取り付け例です。)

1 シートからヘッドレストを引き抜きます。(図5)

※シートのヘッドレスト差し込み口に高さ調整用のノッチがあります。ノッチを押しながらヘッドレストを引き抜いてください。

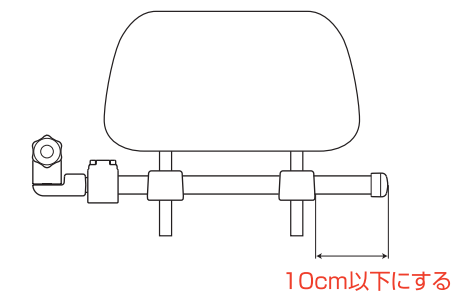
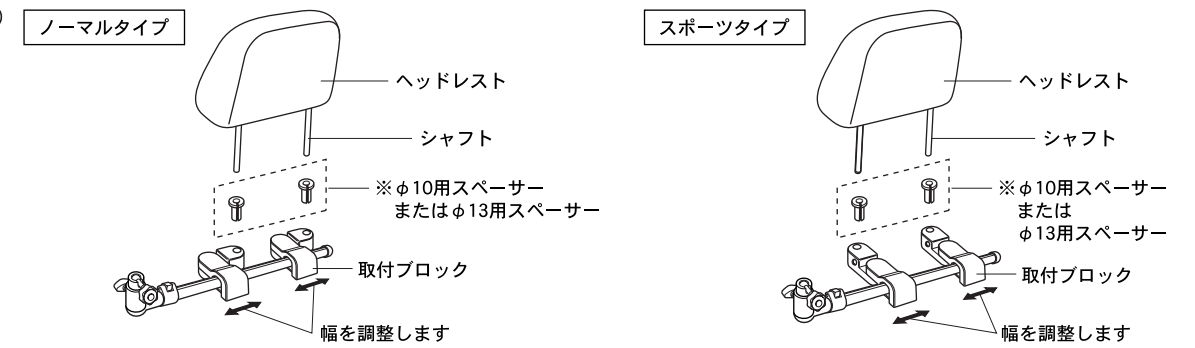
(図5)



2 取付ブロックを左右に動かしてヘッドレストのシャフト幅に合わせて調整します。取付ブロックの穴にヘッドレストのシャフトを通して取り付けます。(図6)

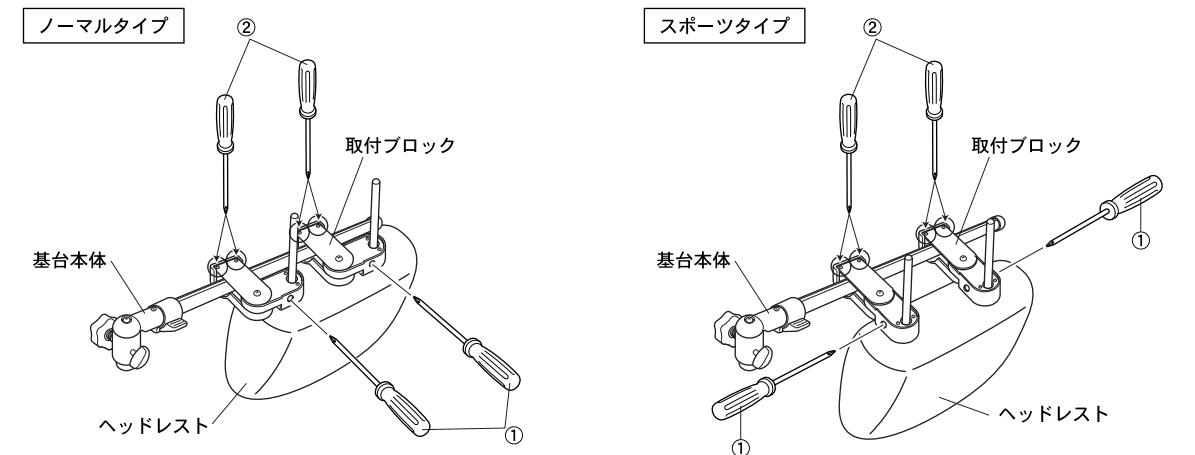
※ヘッドレストのシャフトがφ10・φ13の場合は、シャフトの直径に合わせて付属のスペーサーを取り付けてください。ヘッドレストのシャフトがφ14の場合は、スペーサーは使用しません。

(図6)



3 取付ブロックのネジ①を締めてヘッドレストに固定します。次にネジ②を締めて基台本体を固定します。(図7)

(図7)



4 基台本体を取り付けたヘッドレストをシートに戻します。(図8)

(図8)

